

令和7年度第7回

国内における米空軍機からの降下訓練について

令和8年2月
防衛省

令和7年度 第7回国内における米空軍機からの降下訓練について

訓練の目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図るためです。

実施場所

降下場所は、東富士演習場（静岡県）の使用を予定しています。この他、隊員を米空軍機に搭乗させるため米軍横田基地（東京都）の使用を予定しています。

実施期間

令和8年3月2日（月）から4日（水）まで空挺降下訓練及び物料投下訓練の実施を予定しております。

訓練のポイント

- 全国各地で実施している空挺部隊の練成訓練であり、令和7年度に入って7回目の企画となる本訓練は、東富士演習場にて、空挺降下訓練及び物料投下訓練を行います。東富士演習場における本訓練の実績は、通算6回となります。（令和3年度第2回は、物料投下訓練は中止。令和5年度第2回及び第4回は、米空軍の事情により中止。令和6年度第6回は、物料投下訓練は中止。）
- 米空軍機から降下するのは陸上自衛隊員であり、米軍人の降下はありません。
- 訓練における安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

令和7年度 第7回国内における米空軍機からの降下訓練について（イメージ図）

○ 東富士演習場の降下時間について
3月2日の空挺降下訓練及び物料投下訓練では、
1000～1700の間で、降下及び投下を予定しています。
（予備日：3月3日及び4日）
また、3月3日の物料投下訓練では、1800～2100の間で、
投下を予定しています。（予備日：3月4日）
※なお、当日の気象状況により変更になる場合があります。

○ 米軍横田基地の離発着時間について
3月2日の空挺降下訓練及び物料投下訓練では、
0900～1800の間で離発着を予定しています。
（予備日：3月3日及び4日）
また、3月3日の物料投下訓練では、1700～2200の間で離
発着を予定しています。（予備日：3月4日）
※なお、当日の気象状況により変更になる場合があります。



期 間		令和8年3月2日（月）～4日（水）
訓 練 実 施 場 所		東富士演習場
参 加 規 模	陸 自	第1空挺団： 降下人員：約200名／各日 支援人員：約200名／各日 車両：最大20両／各日
	そ の 他	米空軍機：C-130J×最大6機
主 要 訓 練 項 目		陸自隊員による空挺降下訓練及び物料投下訓練

○ 米軍横田基地～東富士演習場～米軍横田基地の経路で飛行する予定です。

空挺降下訓練及び物料投下訓練



空挺降下訓練物料投下訓練